

平成28年度「事務事業評価」（外部評価）の評価結果に対する「市の取組方針」

| 整理番号 | 事務事業名           | 担当<br>(部・課・係)       | 評価判定 | 市の取組方針                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |        |
|------|-----------------|---------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
|      |                 |                     |      | 改善等計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 計画達成年度 |
| 1    | 自主防災組織育成事業      | 総務部<br>総務課<br>地域安全係 | 改善   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域、自治会によって異なる自然災害リスクへの備えについては、今年度に取り組んでいます「防災塾」などを通じて、直面する状況への対応などを含んだ啓発活動を実施していきたいと考えています。</li> <li>・自主防災組織育成事業については、未組織自治会の解消に加え、その実行性を確保するため、事業を改善してまいります。その方策として、次回(今年度末)の各自治会への防災体制実態調査では、具体的な緊急連絡網の提出を求めるなど、各自治会、自主防災組織の実情を把握しながら、個別の支援ができるよう検討を行います。</li> </ul> | 平成29年度 |
| 2    | 市営バス運行事業        | 総務部<br>総務課<br>庶務係   | 継続   | 高齢者の通院や買い物の手段として柔軟に対応できるようデマンド化(予約型運行)を検討するとともに、きめ細やかな経路・時刻設定を継続して行います。また、車両の更新にあたっては現在の利用状況や、将来の需要予測をもとに車両の小型化を進めます。                                                                                                                                                                                           | 平成29年度 |
| 3    | ファミリーサポートセンター事業 | 社会福祉課               | 継続   | 産前産後の家事援助が必要な依頼(依頼者宅での援助)に対応するため、現行の事業形態を継続します。提供会員が増えるよう、広報紙や関係機関におけるポスター掲示、子育て支援ボランティア育成セミナーの研修会等で広く事業PRに努めます。                                                                                                                                                                                                | 平成29年度 |
| 4    | 緊急通報装置貸与事業      | 高齢福祉課               | 継続   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅高齢者の事故死等の防止・緊急時の不安解消に努め、事業継続します。</li> <li>・高齢者世帯が増加し、事業費も伸びていることから、利用者負担額の引き上げ及び適正な対象者範囲について精査を行い、改定に向けた検討を継続して行います。ただし、利用者負担額算定における「近所に住む子世帯等の収入」の勘案については、世帯分離・税法上の扶養等との整合性、「近所」の範囲を定める際の公平性の問題で、実施が難しいと考えます。</li> </ul>                                             | 平成31年度 |
| 5    | スポーツ振興事業        | 生涯学習課               | 継続   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他課で所管する類似事業との重複を避けるため、関係各課に対する事業照会を今年10月に行いました。29年度の実施事業を計画する際に、照会結果を反映させることとしています。また、今年度は、市民の体力測定を健康推進課と共同開催いたしました。</li> <li>・PTA等との事業協力については、毎年3月頃に学年役員等にチラシを配布し、実施事業の積極的なPRを図っていきます。</li> </ul>                                                                      | 平成29年度 |
| 6    | 安全安心農産物生産推進事業   | 農林課                 | 継続   | 堆肥の臭気の問題は「ゆうきセンター」で生産された堆肥が原因と考えられるため、指定管理者に対し品質管理の徹底と、悪臭の原因となる鶏糞の使用について、その使用量等を含めた再検討を行うよう指導します。                                                                                                                                                                                                               | 平成29年度 |
| 7    | 環境保全型農業直接支援事業   | 農林課                 | 継続   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度に従いながら、堆肥散布による土づくりや有機農業の実践による地球温暖化防止、生物多様性保全に効果の高い営農活動を推進します。</li> <li>・今後も、安全安心農産物生産推進事業の取組者等に対して、補助要件及び補助額の厚さを周知し、本事業への誘導を図っていきます。</li> </ul>                                                                                                                     | 平成29年度 |

